
【完全読み切り】鳳

アクシズ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

【完全読み切り】 鳳

【Nコード】

N9781J

【作者名】

アクシズ

【あらすじ】

ホウオウと少年がかかわる話。

大きな鳥が悠然と舞う。虹の翼を靡かせて。

「ヒビキ殿」

「どうしたのさホーちゃん」

まさかちゃん付けで呼ばれたりするとは夢にも思わなかった。今の主人の恋の対象がつけた渾名である。

今の主人は13歳の少年である。

虹翅ヒビキ。ワカバタウンという田舎町の出身である。

彼が鳳凰・ホウオウの名前を持つそのポケモンを何故従えられるのか。

そこには、血統の正統性と、心の潔白が必要となる。彼は、知り得なかったことだったが、彼こそは正統なるホウオウの主人の後継者なのだ。

透明な鈴と虹色の羽を手に入れて修行僧に見せると、修行僧は彼の手に羽がある時だけ、虹色の光が強くなるのを見つけたのだ。

しかし、それだけでは不十分であった。

彼の父親も血統の正統性が保証されているというのに、彼から奪った羽と鈴ではホウオウは認めなかったのだ。

「巨悪に魂を売り払った者に我は従いたくあらぬ故」

「空の旅は楽しんでおられるか？」

「うん」

「ならば光栄」

下界でライコウ、エンテイ、スイクンの三匹も駆ける。
ホウオウはふと、最初に仕えた主人を思い出した。

「血は争えないものよ……」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9781j/>

【完全読み切り】鳳

2010年10月17日03時33分発行